

こくりゆう だより

五月号



大阪府立桜塚高等学校 2年 林 里奈

「鯉のぼりをテーマに描きました。」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなが国際交流センターで開催します。



世界を食べよう ～ペルー編～

5月23日(木)10:00～13:30

内容：ペルー出身の講師と同国料理を作って交流する。

定員：16人(要事前申込、先着順)

参加費：1,800円(材料費を含む)

持ち物：エプロン、食器用ふきん

申込：5月2日(木)より受付開始、メール、電話、来館にて。



多文化子育て支援 ボランティア養成講座

5月14日(火)、21日(火)、28日(火)

いずれも10:00～12:00

対象：講座に全回参加可能・講座終了後にボランティアとして活動できる方で、下記の条件に当てはまる方。

「おやこ」の活動：小学生以下の子どもをもつ母親。

「ここここ」の活動：幼稚園教諭免許か保育士資格のある人。

定員：各活動10人(申込先着順)

申込：メール、電話、来館にて。

詳細はHPより →



【報告①】2/23 (金) 今年もメディアリテラシー入門講座を実施しました！

2月23日(金・祝)10時半～13時に、メディアリテラシー入門講座を実施しました。

今回も登丸あすかさん(文京学院大学)と田島知之さん(京都府立大学)のお二人を講師にお招きしました。

子どもの居場所に関わっているボランティアの中から、子どもたちがずっとゲームに夢中であることに不安の声があり、それをきっかけに、今年は「子どもとメディア」というテーマで行っていただきました。私たちがよく目にするCMや広告には、無意識のうちに偏見を持ってしまうような内容が含まれていたりすることに気づきました。

子どもたちを取り巻く複雑なメディア環境を知り、私たち大人も含めてメディアとの付き合い方をじっくり考えることができた時間になりました。ボランティアからも「きちんとメディアの影響を理解した上で、すぐにダメだと言わず、子どもたちと一緒にメディアとの向き合い方を考えていきたい」という感想をもらい、学びの多い機会になったと思います。(協会員・カツラシャハラ)



多くのボランティアが参加しました

【報告②】3/8 (金) 外国人向け消防セミナーを開催しました。

3月8日(金)14時～16時に、豊中市消防局予防課のご協力のもと、外国人向け消防セミナーを豊中市北消防署で開催しました。

セミナーは119についての説明と通報の練習、傷病者の搬送方法、消火器訓練、煙体験、消防車両と見学など、盛りだくさんの内容でした。

ふだんなかなか経験できない学びも多く、また、消防の方が「やさしい日本語」でお話をしてくださったこともあり、みなさん本当に楽しそうに訓練に参加されていたのがとても印象的でした。

参加した方からは、「非常に有意義なイベントで、火災時の応急処置について多くのことを学び、得るものが多かった」「煙体験を通じて、火事で煙がたかさんになると、部屋が見えないぐらになるのだと想像できるようになったのは、すごく貴重な体験でした」「とても有意義な時間でした。この町の住民の一人として、もう一歩近づけた気もしました」といった感想がありました。

阪神淡路大震災から29年、東日本大震災も13年目を迎えました。外国人が災害弱者とならないよう、今後もこうしたセミナーを通じて外国人のみなさんの防災力を高めていきたいと思っています。

ご協力いただきました豊中市消防局予防課のみなさん、ありがとうございました！(協会員・山根絵美)



消火器訓練の様子



傷病者の搬送方法

【報告③】3/3 (日) 連続セミナー『世界のミカタ～市民として出会い、知り合う～』

3月3日(日)14～16時に、「協会・センター設立30周年記念 連続セミナー『世界のミカタ～市民として出会い、知り合う～』」を開催し、23名が参加しました。

「世界の『ミカタ』」は外国人市民が講師となり、疑似体験や対話を重視した国際理解プログラムです。

当日の講師は豊中市在住の張雅斐さん、片山フィオナさん、フロール カラビア サンティアゴさん、万曉軍さん、Akaneさん。講師と参加者は5つのグループに分かれて、学校や職場など何気ない日常生活の中で「外国にルーツの



ロールプレイに真剣に取り組みました

ある人が実際に体験してモヤモヤした内容」のロールプレイを行いました。

なかなか見えにくい「隠れた偏見による言動/悪意のない差別」が根底にあるシナリオを演じて体感することで、参加者の理解がより深まりました。

最後に各講師から、「自分も地域のみなさんと繋がりがサポートする側の人になりたい」「市民として存在する外国人を可視化するにはどうしたらいいか」「外国人市民会議とは」等の多文化共生の町づくりのヒントとなるコメントを沢山頂きました。「世界の『ミカタ』」は今年度も開催します。是非ご参加ください。(協会員・大庭みゆき)

子どもサポート事業（学習支援サンフレイス）でボランティアをしていた岩根あずまさんが、2020年7月よりノルウェーで生活されています。日本から遠く離れた地での生活や現地の様子について、あずまさんにレポートしていただきます！

Hei hei! みなさんこんにちは。オスロもようやく春の気配を感じ始めています。私は「今年こそは！」と覚悟を決めて、一月から語学学校に通い始めました。福祉が充実しているイメージのある北欧諸国ですが、ノルウェーでは移民への語学教育は全ての人に保障されているわけではありません。配偶者やパートナーがノルウェー人であったり、難民としてノルウェーにやってきた方は政府が決めた時間数のノルウェー語学校へいく権利がありますが、私の場合だと授業料を払って語学学校に行く必要があります。語学学校の費用も安い金額ではないので、語学を勉強し始めるまでのハードルも高いのが実情です。

ノルウェー語を勉強してみると、ノルウェー社会を反映しているなという表現を学ぶことができます。その一つが、「ボーナスファミリー」という言葉です。子どもがいるカップルが離婚して、どちらかの親が再婚をしたり、新しいパートナーができたときに、親の再婚相手のことや親の新しいパートナーを「ボーナスファミリー」と呼ぶそうです。さらに、親の再婚相手に連れ子がいる場合、「ボーナス兄弟」「ボーナス姉妹」というような呼び方もあるそうです。離婚率が比較的高いノルウェーですが、離婚したカップルに子どもがいる場合、共同親権や共同養育が認められているため、毎週決まった曜日をどちらかの親の家で過ごし、別の曜日はもう片方の親の家で過ごすという方法をとっている家庭も少なくありません。親の離婚と再婚で新しい家族ができたときに、それを「ボーナス」と捉えて、家族が増える喜びに言い換える「ボーナスファミリー」という表現が浸透していることが面白いなあと思いました。

また、語学を勉強することで文化や考え方への理解が深まるということも実感しています。特に、慣用語はそれぞれの文化の表現が反映されているような気がします。例えば、「尖った肘の持ち主」という言葉は自分勝手な人という意味で、尖った肘で人混みをかき分けて自分のためだけに進んでいく様子からできた表現なのだそうです。ノルウェー語は英語と似ている部分も多いのですが、勉強してみるとノルウェー語の良さや文化に触れられる気がしています。



冬の間、船が引き上げられている船着場も、もうすぐ小舟でいっぱいになります。

【告知】多文化子育て支援ボランティア養成講座

国際結婚も珍しくない現在、日本に定住して地域で出産や子育てをする外国人や、外国にルーツをもつ子どもたちも増えています。豊中市では、地域に暮らす外国人親子のために「多文化子育て支援事業 外国人ママのための場所『おやこ(しょうない・おかまち・せんり)』」(毎週火曜日の10:00~12:00)、「外国にルーツをもつ幼児のための支援事業『多文化子ども保育にこにこ』」(毎週木曜日の13:30~15:00と毎週金曜日の10:30~12:00)を実施しています。

この講座では、支援者に必要な視点や、言葉・文化・制度のちがいで日本での生活や子育てに不安や悩みを抱える外国人のおかれている現状、とよなか国際交流協会の取り組みについて知り、すべての人が安心して子どもと暮らせる地域づくりのために、私たちに何ができるかを考えます。是非ご参加ください！

2024

5月の事業開催カレンダー

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
29	30	01 休館日	02 相談 ここにこ	03 憲法記念日	04 みどりの日 たまりば	05 こどもの日 がちゃ 貸室抽選会
06 振替休日	07 おやこ 相談 こんぼす	08 休館日	09 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	10 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	11 相談	12 がちゃ 母語 サンプル 庄内
13 もっつ 相談	14 おやこ 相談 こんぼす 多文化子育て支援 ボランティア養成講座 10:00~12:00	15 休館日	16 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	17 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	18 相談	19 がちゃ サンプル 庄内
20 もっつ 相談	21 おやこ 相談 こんぼす 多文化子育て支援 ボランティア養成講座 10:00~12:00	22 休館日	23 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ 世界を食べよう ペルー編 10:00~13:30	24 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	25 相談	26 がちゃ 母語 サンプル 庄内
27 もっつ 相談	28 おやこ 相談 こんぼす 多文化子育て支援 ボランティア養成講座 10:00~12:00	29 休館日	30 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	31 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	01	02

◆赤色で表記している活動については、活動内容を変更している場合があります。詳細については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日	●もっつもっつつながるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 ●外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日	●おやこ(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) ●外国人のための多言語相談 ●学習日本語こんぼす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日	●とよなかにほんご・木ひる ●多文化こども保育にこにこ ●千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) ●外国人のための多言語相談 ●つながれ とよなか オンライン!	13:30~15:00 13:30~15:00 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日	●とよなかにほんご・金あさ ●多文化こども保育にこにこ ●外国人のための多言語相談 ●学習日本語こんぼす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日	●韓国・朝鮮のことばとあそびのついで ※基本、毎月第3土曜日のみ ●外国人のための多言語相談 ●若者のたまりば※第1土曜日のみ	9:30~11:30 11:00~16:00 13:30~16:00
日曜日	●にちようがちゃがちゃだん ●こども母語※第2,4日曜日のみ ●学習支援サンプルイス ●庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00~11:45 10:00~11:30 13:00~15:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

世界を食べよう ペルー編
5月23日(木)10:00~13:30

マチュピチュやナスカの地上絵などで有名なペルー。実は『美食の国』とも呼ばれ、世界的にも注目を集めています。豊かな自然に育まれた多種多様な食材と、スペイン、アフリカ大陸、中国や日本などから移民を受け入れてきたペルーの多彩で独特な料理を、講師のロサさんの楽しいお話を聞きながら一緒に作ってみませんか？

※詳細は表紙のイベント欄をご確認ください。

とよなか国際交流センターおしらせ
「こくりゆうだより」第181号(2024年5月号)

発行元・問い合わせ:(公財)とよなか国際交流協会
住所:〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間:9:00~21:30(水曜休館)
TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375
E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/

SNSも随時更新中!
「とよなか国際交流センター」で検索!



多言語情報も配信しています!